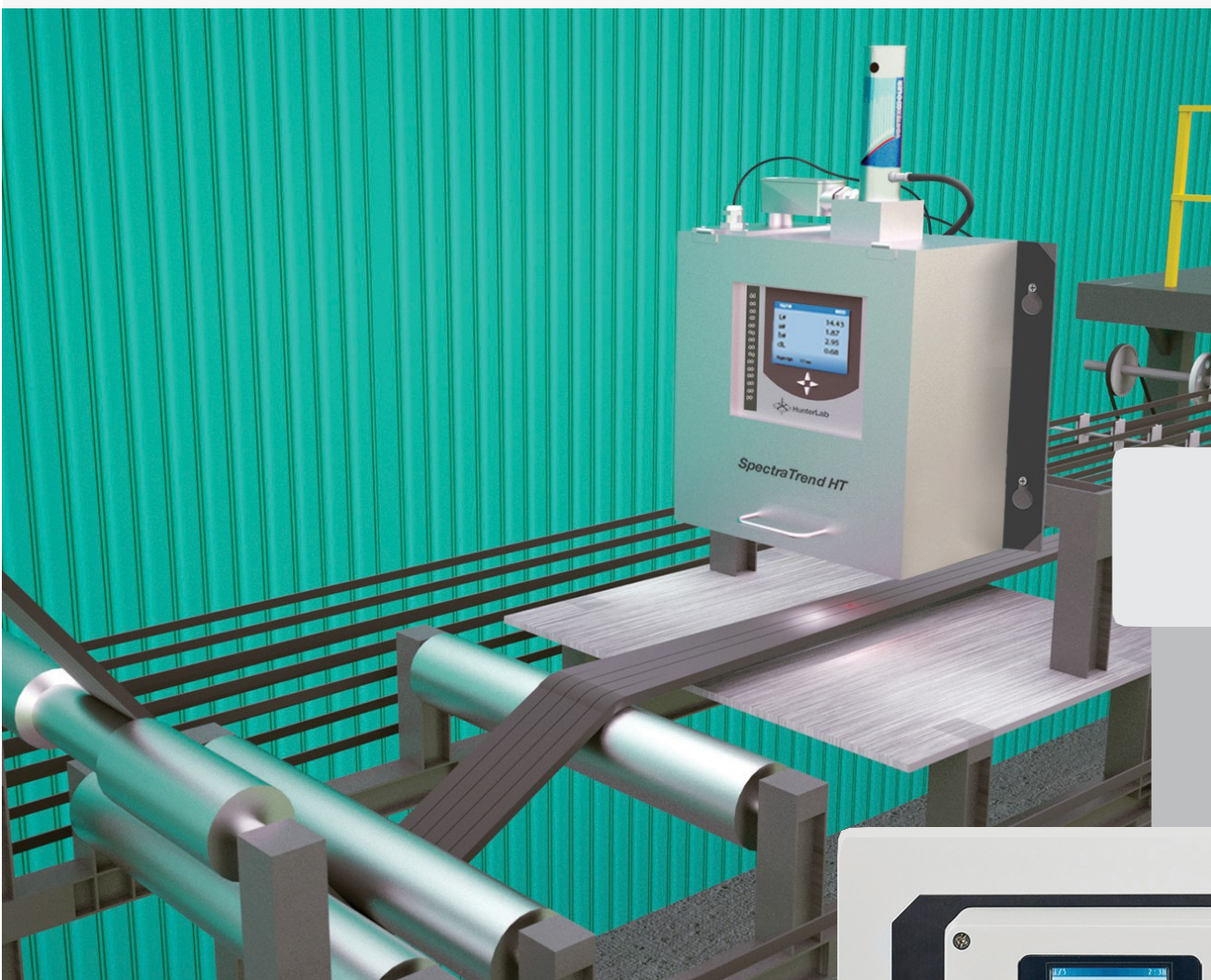




SpectraTrend[®] HT

繊維製造工程向けソリューション



測定

色

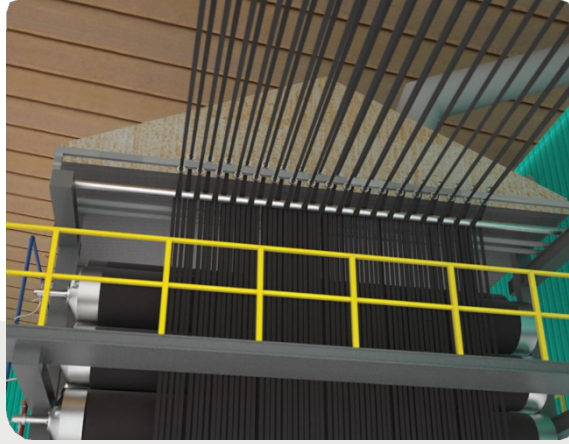
あなたの

目で見えるままに



カラープロセスモニタリングおよび分析へのダイナミックなアプローチ

SpectraTrend® HT は、汎用性、簡便性、そして高性能を、使いやすくコンパクトなデザインに融合させ、非接触による色および色合いの測定を最高レベルに引き上げます。SpectraTrend® HT は、一貫した製品品質の確保と廃棄物の削減という共通の目標を持つ、LQM、PAT、シックスシグマ、DMAIC など、今日の総合品質管理（TQM）プログラムの導入を支援します。



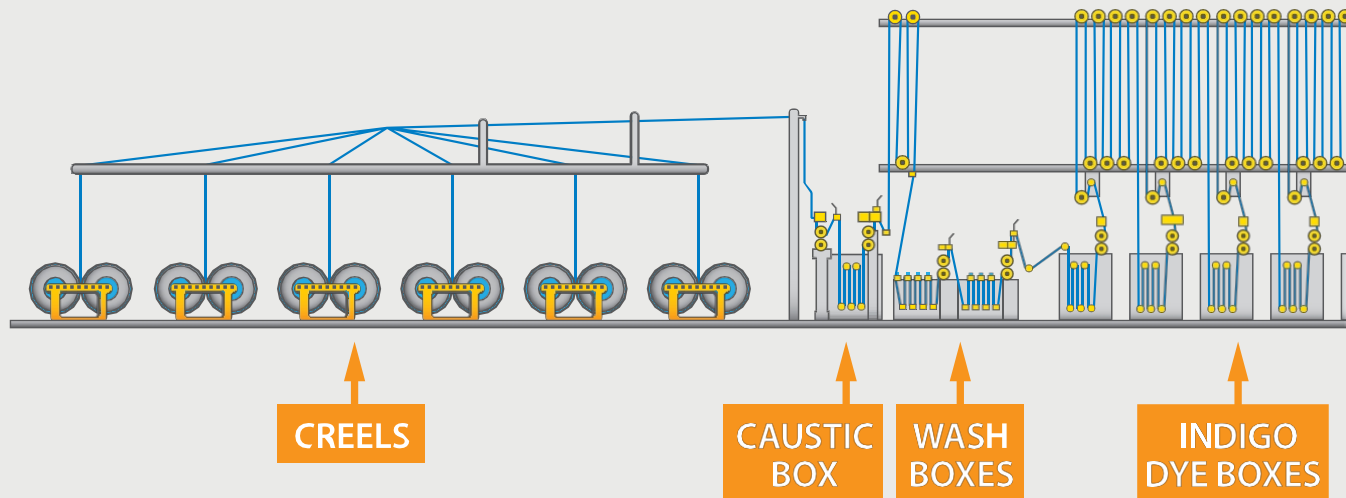
デニム製造における色管理の導入

色切り替え時間の短縮

- 効率の向上と不良品の削減

課題：過去の染色ロットを再現する場合や、サンプル染色ロットを再現する場合、同一または類似の色合いを実現することが重要です。多くの場合、これには実際に必要な時間よりも長い時間がかかり、その結果、過剰かつ不必要な廃棄が発生し、工場の生産効率が低下してしまいます。

解決策：SpectraTrend HTは、旧色調の染料が完全に排出され、新色調の染料が流入し始めたタイミングを正確に特定する問題を解決し、色替え時間を50%以上短縮するとともに、廃棄物を削減します。

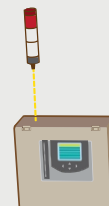


製品品質の確保

- 不良品の封じ込め = CoQ（品質コスト）の削減

課題：ロープの染色において、色ずれは多くの工程変数によって生じる通常の現象です。時間間隔に基づいて行われる静的な品質管理検査の合間にこれが発生すると、その結果生じた不良品が見逃され、顧客の手に渡ってしまうことになります。

解決策：製造工程内でリアルタイムに色測定を行うことで、不良品を特定し、下流工程での封じ込めを可能にし、不良製品が工場から出荷されないことを確実にします。



ロープ染色ラインへの適用

SpectraTrend HTセンサーは、ラインのコイラーセクション上、
経糸の真上に固定位置で取り付けられます。糸番手や1ロープ
あたりの撚り本数に応じて、センサーヘッドの下を通すために
ガイドに通し、まとめられるロープの数が
。通常、使用されるロープの数は、糸番手や1ロープあたり
の本数に応じて、2本から4本の範囲となります。

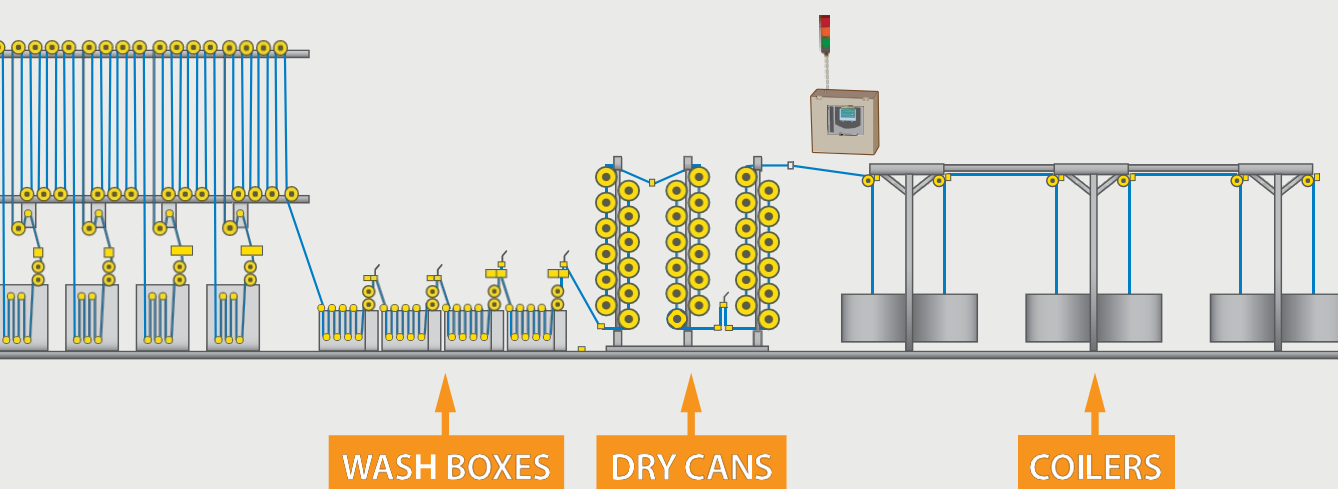


廃棄物の削減

- 色の变化をリアルタイムで検知し、「不合格」状態になる前に是正措置を講じる

課題： インディゴ染色には多くの変動要因があり、染色の色合いを継続的に監視・補正する必要があります。これを手作業で維持・監視することは困難です。

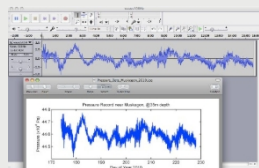
解決策： SpectraTrend HTが提供するリアルタイムの連続データにより、色の安定性や色調の変化をより厳密に監視・調整できるようになります。



GMP（適正製造基準）の強化

課題： 作業者ごとのシフト間のばらつきに加え、不十分なデータ収集やプロセス情報により、染色ロット間の色合いのばらつきを追跡することが困難です。

解決策： リアルタイムのデータ収集を通じて継続的なプロセス改善が実現されます。このデータの分析により、プロセス変数が色管理および制御に与える影響をより深く理解できるようになり、結果として工場全体の効率が向上します。



デニムローブパッケージ

- SpectraTrend HT システム 2
- ボルテックス付き正圧強制通風環境エ
ンクロージャー
- アナログ出力
- 標準イーサネット通信 - 複数のセンサーの
配置や、ネットワーク上の任意の PC への
接続が可能
ネットワーク上の任意のPCへの接続が可能



SpectraTrend HTの主な機能と利点

SpectraTrend HT は、デニムメーカーに次のような多くのメリットをもたらします：

- 変化をリアルタイムで検知し、是正する能力。これにより、望ましくない廃棄物の総量とそれに伴うコストを削減できます。
- 不良な染料ロットを隔離し、顧客への出荷を確実に防止する能力。これは、品質管理の総コストに大きな影響を与えます。
- プロセス全体の改善ツールとして、過去の色データを収集する機能。このデータは他のプロセスデータと比較することで、色に関する問題の特定や根本原因の分析に活用できます。
- 色切り替えの効率を向上させ、それに伴う廃棄コストを削減する能力。

詳細については、www.hunterlab.com をご覧ください。

、またはお近くのハンターラボの担当者にお問い合わせください。

